

報道各位

2004年 社長年頭所感

株式会社 日立情報システムズ

執行役社長 堀越 彌

1. 国内屈指のアウトソーサー基盤を固める

当社は本年4月1日に、日立ネットビジネス㈱と合併する。この合併により、国内有数の規模となるデータセンタのスケールメリットを活かす施策を推進し、技術とノウハウの開発・集約を進め、運用品質と効率向上を図ることが、当社の発展に結びつく。また、アウトソーシング案件の受注拡大を図る営業体制の構築も急務である。

2004年を国内屈指のアウトソーサーをめざす基盤固めの1年と位置付け、社員の努力と協力をお願いしたい。

2. ベストスイート戦略による ERP 事業強化

多様な中堅企業の要求に最適な回答を提供するには、一種類の ERP パッケージでは不十分である。お客様の業務単位に最適のパッケージを選択し (Best Suite)、企業システムを構築 (Enterprise Application Integration) する技術と事業を強化する必要がある。2004年を、ベストスイート戦略による ERP 事業強化の1年と位置付け、お客様に頼られる The Best Application Solution を実現してほしい。

3. 最高水準の顧客満足追求へ爽やかな挑戦

当社はアウトソーシングサービス、ネットワークサービスなどのシステム運用サービスを得意としている。システム運用サービスは顧客との継続的なお付き合いを伴うものであり、顧客満足を抜きに事業は成り立たない。

最高水準の顧客満足追求に向けて、皆さんに「爽やかな挑戦」をお願いする。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社日立情報システムズ (東京都渋谷区道玄坂 1-16-5)

社長室文書広報グループ 担当: 松林 TEL 03-3464-5073